平成30年度 第1回ISO上層委員会報告会

JSAからのお知らせ <ISO発行ブロシュア紹介>



2018年4月16日

一般財団法人 日本規格協会 国際標準化ユニット

鈴木 孝子

Contents



- 1. ISO Meetingsユーザガイド(2017/11)
- 2. ISO Projectsユーザガイド(2018/03)
- 3. ISO Virtual Standards Development Processガイダンス(2018/03)
- 4. Project Management Methodology (2018/03)





ISO Meetings

もっとも最近のUpdateは2017-11-02(と称されている版) 現在は7分冊から成る。



不定期に改訂されるので、以下の場所を定期的にご確認ください。

介 > 規格開発 > 国際標準化支援 > ISO/IECの規定・政策等 > アーカイブ

【3】 ISO/IEC電子ツールのユーザガイド

【3-1】 ISO共通

> ISO Meetingsユーザガイド集 [2017年12月11日版] (英和対訳) 🖸



今回の改訂点(抜粋)

- 1. 会議日程の表示改良
- 2. My profile中に性別欄追加
- 3. 社交行事への登録の変更(SC参加者がTCの社交行事 に登録可、最大定員の追加)
- 4. 出席者情報に会議参加登録日追加(MCしかアクセスできない)
- ••••等
- ⇒詳細はユーザガイド巻頭の「リリースノート」参照



再確認をお願いしたい点①

WG会議に出席できるのは正式WGメンバーのみ。 正式WGメンバーとしてのGD登録もなく、ISO Meetings 上でWG会議参加登録もしていないまま会議当日に会 場へ行くことの無いようご留意ください。 * 次のスライドも参照

よくある質問



- Q 1 WGにオブザーバーを参加させたいのですが?
- A 1 ISO/IEC Directives Part 1箇条1.12.2及び、

ユーザガイド ISO Meetings-Registration (登録) **1.2.2 WG会議への登録** (p.4, 通しページはp.180)をご参照ください。

● Directives Part 1 (2017) の記載

1.12.2 WG の構成は、ISO グローバルディレクトリ(GD)又は IEC エキスパートマネジメントシステム(EMS)にて適宜設定される。各々ISO GD 又は IEC EMS に登録されていないエキスパートは、その業務に参加することはできない。

● ISO Meetings ユーザガイドの記載

1.2.2 WG 会議への登録

- エキスパート、リエゾン代表者及びパートナーは、GD上で役割を有している彼らの各作業グループ(WG)の会議に自分で登録できる。
- 親委員会の役職者は、配下の作業グループ会議に登録できる。

情報:

WG 会議への登録は、GD 上でその作業グループでの役割を有しているエキスパートとリエゾン代表者に厳しく限定されている。いかなる他の個人/オブザーバも、作業グループの会議に参加することは許されない。



再確認をお願いしたい点②

MPA(Meeting Participant Approver)が代理で会議参加登録をできるのは、TC/SCレベルまでで、WGは対象外です。WG会議に参加するには、必ずWGメンバー自身で会議参加登録を行ってください。



再確認をお願いしたい点③

MPA(Meeting Participant Approver)をGD登録していないTC/SCの審議団体様は、必ず1名は登録してください。MPAはこんな時に必要です。

- •GD登録されていない人をスポット的に会議に参加させたい。
- ・会議登録期限を過ぎてしまったため、会議参加登録できないTC/SCメンバーがいる。



再確認をお願いしたい点④

会議参加登録は、GD登録があれば自動的に登録されるわけではありません。ご自身で(または、TC/SCに限りMPAが)ISO Meetingsより参加登録をお願いします。



再確認をお願いしたい点⑤

システムに関するお問い合わせは、ISO Helpdesk(helpdesk@iso.org)に直接お尋ねください。 例えば、GD登録内容を変更したのにISO Meetingsに反映されていない等(なお、反映までに24h程度時間を要するようです)。



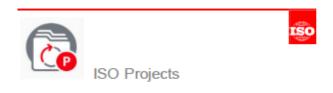
再確認をお願いしたい点⑥

会議開催間近(開催日前日・当日)にGD登録依頼をいただいても、すぐには対応できない場合がございます。時間的余裕をもってGD登録申請をご提出ください

(提出先:<u>e-iso@jsa.or.jp</u>)。



2. ISO Projectsユーザガイド



User guide v1.1

ITS – helpdesk@iso.o

ISO Projects

最新版表紙の日付は20107-02-02になっているが、Uploadされたのは2018-03-08

ユーザマニュアルは常にWeb上の最新版を参照しましょう。



2. ISO Projectsユーザガイド

不定期に改訂されるので、以下の場所を定期的にご確認ください。

介 > 規格開発 > 国際標準化支援 > ISO/IECの規定・政策等 > アーカイブ

【3】 ISO/IEC電子ツールのユーザガイド

【3-1】 ISO共通

> ISO Projects - ユーザガイドv1.1 (2018年3月8日版) (英和対訳) 🛂



2. ISO Projectsユーザガイド

● 今回の改訂点 基本的には従来のISO Project Portalと機能はほぼ同じ。 インターフェースデザインがISO Meetingsと同様になった。

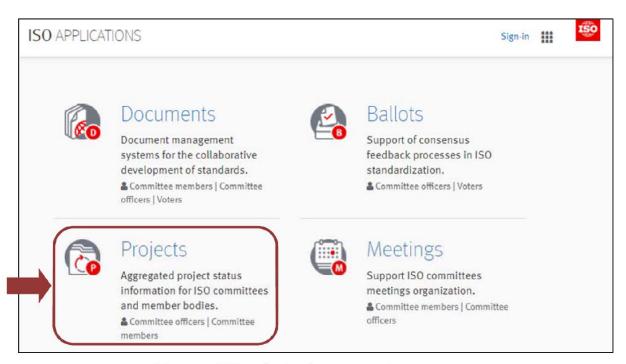


図 1 - ISO 電子アプリケーションのリスト



3. ISO Virtual Standards Development Process

ガイダンス





IVP

パイロット期間が設けられています(2018~2020)。 2021年以降のISO界は・・・?



3. ISO Virtual Standards Development Process ガイダンス



- TMBコミュニケNo.58(2018/02)で紹介あり
- ガイダンス掲載場所

↑ > 規格開発 > 国際標準化支援 > ISO/IECの規定・政策等 > アーカイブ

【2-2-2】 ISO/IEC 規格・関係文書 作成の参考

ISO仮想規格開発プロセス(英和対訳) (> ガイダンス文書 🛂 / > 電子冊子 🛂) (ISO Virtual Standards Development Process)

3. ISO Virtual Standards Development Process ガイダンス

● ISO Virtual Standards Development Process とは?

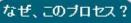
- *日本語では「仮想規格開発」
- ✓ 従来のISO委員会組織を構成しない
- ✓ 対面会議を行わない
- ✓ 規格開発期間は18か月か24か月トラックのみ
- ✓ プロジェクト番号はIVP XXX(ISO Virtual Project)
- ⇒詳細は次のスライド

<u>ISO Virtual Standards Development Process巻末より抜粋</u>



IVPとは何か?

ISO技術管理評議会(TMB) は仮想規格開発プロセスを 開発するためにタスク フォースを設立した





- 迅速に(規格開発での時
- 利害関係者に速く届く 低コスト(旅費不要!)

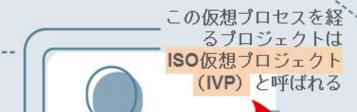
プロジェクトは従来の ISOプロジェクトと同 じ段階を経る



IVPの試行期間は 2018年から2020年

誰が使える?

既存の委員会の業 務範囲に入らない限 り、あらゆる提案者 が新業務項目提案 (NP)を提出できる TMBチームは、本ブ ロジェクトの有効性 確認のため使う



誰がIVPをリード

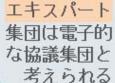
- IVPマネジャー(ISO委 員会国際幹事に類似 IVP議長(ISO委員会 議長に類似)
- オンラインツールに精 通していること

IVPはエキスパートが標準 化に簡単な方法で参加で きる機会を提供する

違いは何か?



- 複数のタイムゾーン から同時に参加
- ISO 18か月及び24 か月開発トラックの みが適用される



誰がIVPに参加する?



 NSBにより指 名されたエキ スパート及びC リエブン組織

NSB職員

IVPの利点は何か?

- エキスパートはいつ原案に 取組むかを選択できる
- 活動資源に優しい環境
- タイムゾーンの柔軟性
- 英語のノンネイティブでも







4.Project Management Methodology







Project Management Methodology (2冊セット)
Committee manager (Secretaryのこと)が、プロジェクト管理の中心!!!



4.Project Management Methodology

● ガイダンス掲載場所

↑ > 規格開発 > 国際標準化支援 > ISO/IECの規定・政策等 > アーカイブ

【1-3-1】 新任の議長 · 国際幹事 · WGコンビーナ向け

- > ISO環境でのプロジェクト管理手法(英和対訳) 🚨
 (Project Management Methodology in the ISO environment)
- プロジェクト管理手法 役割、責任及び能力要件(英和対訳)
 (PMM, responsibilities and capability requirements)



4. Project Management Methodology



プロジェクトの段階に 応じ、誰が、何を、どのように、 いつ行い、どんな結果となるべ きかを説明。 ⇒日々の作業負荷の予測、国

内委員会等の計画的実施へ



4.Project Management Methodology



附属書A:ISO Projectsアプリケーション のタイムラインと、期日から期日までに何をしなけれ ばならないか

附属書B:こんな手段でプロジェクト進展を確保できる(IS⇒TS/PASへ変更、予算増額、適用範囲の縮小, etc.)

附属書C:こんな時どうするか?(進展の無い無駄な

期間でプロジェクトが忘れられてしまう, etc.)

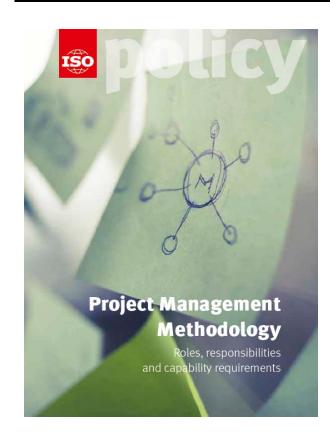
附属書D:決議の活用例(どう書けばよいのか)

附属書E:WGをうまく回すコツ

附属書F:失敗、成功を次に生かそう!



4.Project Management Methodology



ISOプロジェクト管理手法の中での役割、責任及び能力要件を説明。

例:委員会マネージャーの責任は・・・? どんな能力がどの程度必要・・・?

⇒詳細は次のスライド

PMM(役割、責任及び能力要件)より抜粋



		段	段階								
		NP		原案、DIS及び最終テキスト作成			発行	継続プロセス			
			計画	 ■	Щ			黚	mul		
	茶	提業	プロジェクト 計画原案	プロジェクト 詳細計画	プロジェクトの進展	制御	学んだ教訓	ポートフォリオ管理	プロジェクト管理	委員会管理	光
	提案者	R	R								- 拉力老
	委員会マネシ゚ャー	С	С	R		R	R	R	R	R	-
	プロジェクトリーダー /コンビーナ;議長	С	С	С	R	С	С	С	С	С	青仟老
	委員会及び/ 又は WG ª)				R		С	С	С	С	<u>ا</u> ا
役割	ISO TPM	ISOテクニカルブロジェクトマネジャー(TPM)は、すべての段階で各役割に対して支援と指導をして、確実にISO/IEC専門業務用指針に従うようにする。									
#	4 丰江和别										

表 1 - 責任配列

注記:協力者とは、単に従位的役割とか受動的であることは意味しない。例えば、プロジェクトリーダーは、計画原案を出すために、自己の都合に合わせてプロジェクト計画原案を作成するのに主要な役割を有している。責任者は、活動を開始させ、種々の役割からのインプットを編成して任務を遂行する。

a) 開発段階及びプロジェクトが WG に割り当てられているか否かに依存する。



能力增大

- 0 + ++ +++
- o 特に能力は不要
- + 基礎的能力要
- ++ 相当な能力要
- +++ 実質的な能力要

表3-中核となる能力の配列

- a) 標準化に関する知識及び技能を用いて意図した結果を達成する能力
- b) 担当分野の知識及び技能を用いて意図した結果を達成する能力
- c) もしいない場合は、委員会マネジャーが WG 又はプロジェクトレベルでこれらの能力を保証する。(2.4 の導入部を参照)



Any Questions... Just Ask!





☆ご清聴ありがとうございました

くお問合せ先>

一般財団法人 日本規格協会 国際標準化ユニット

Tel: (03)4231-8520

E-mail: kokusai3@jsa.or.jp